

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2020年11月



9月定例会議会号 No.103



だいとうし 街かどスケッチ ライオン像（住道駅前デッキ）

この像は、三箇キリシタンの歴史と数多くの遺跡を築いた本市の石文化と繋がりをもつスペイン南部アンダルシア地方のアルハンブラ宮殿中庭にある12頭のライオンの彫刻をモチーフとしています。平成8年6月に住道駅前デッキに設置されて以来、人々の往来を静かに見守っています。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

大東市議会ホームページ

大東市議会

検索

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

9月定例会議会のあらまし.....	2
一般質問.....	3~6
市議会レポート.....	6
一般質問項目／議会活動日誌.....	7
議案の審議結果.....	最終ページ

次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

12月 1日(火).....	本会議(委員長報告〈決算〉・表決、議案上程・委員会付託)
7日(月).....	未来づくり委員会
8日(火).....	未来づくり委員会
9日(水).....	街づくり委員会
10日(木).....	街づくり委員会
18日(金).....	本会議(一般質問)
21日(月).....	本会議(一般質問)
22日(火).....	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、未来づくり委員会、街づくり委員会はそれぞれ2日間の日程で予定していますが、1日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月19日(木)です。

9月定例会議会の あらまし



令和2年9月定例会議会を9月1日～24日に開催し、2年度各会計決算、指定管理者の指定、条例の制定・一部改正などを審議しました。また、18日には、今回で22回目となる夜間議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)

2年度一般会計補正予算 21億8921万円を可決

歳入歳出予算の総額に21億8921万円を増額した一般会計補正予算(第7次)を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

●新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業活動の縮小を余儀なくされ、国の雇用調整助成金の支給決定を受けた市内中小企業者等に対し、雇用調整等に係る費用の一部として助成金を支給し、雇用の安定及び事業維持・継続を図る大東市雇用維持助成金給付費に9704万円

●新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、市内店舗で指定期間に買い物をしたレシートを集めた市民に対し、市内中小店舗等で使える商品券を交付する大東市内店舗応援商品券事業に2億6970万円

●アフターコロナ時代の市民生活に求められる、新たな教育・子育て環境の価値を創出するビジョンの策定及び実行を行う公民連携総合調整事業に10000万円

●機能別消防団発足に向けて、消防団車庫を新設する非常備消防経費に657万円
などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書」を可決

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済に大きな影響を及ぼしている状況から、国における令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、①地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積するこ

とのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。②地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。③2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目について弾力的に対応すること。④財源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。以上のことを確実に実現するよう強く要望する。『新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書』を賛成全員で可決し、国に送付しました。

一般質問

行政のデジタル化についてなど



東 健太郎 議員
(公明党議員団)

Q (1)行政のデジタル化に向けた活動計画の策定を。

A デジタル化を阻害する課題を洗い出し、解決策を講じることで行政事務の効率化を促進していくよう取り組みます。

Q (2)野崎駅と野崎停車場線の整



無電柱化や歩道のバリアフリー化整備により、にぎわいのある街並みの創出が期待されている野崎停車場線(野崎1丁目・北条1丁目)

9月定例会月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。

A 備後、停車場線をシンボルロードとして周辺観光名所をつなぐまちづくりへの考えは。

A 無電柱化やバリアフリーの整備で魅力アップする野崎エリアで、歴史資源を生かした施策を展開し、周辺を活性化させることが重要と考えます。

学校給食の無償化を延長しない理由について



天野 一之 議員
(日本共産党議員団)

Q 6月議会でも2学期以降の給食費無償化延長を求めましたが、なぜ延長しなかったのですか。

A 無償化実施当時は、国の緊急事態宣言の発出直後で、子育て世帯の負担軽減を目的に本市の新型コロナウイルス緊急対策の「日常に近づける」取

教育委員会と

区長の連携を深めて



光城 敏雄 議員
(無会派)

Q 教育長が各区長と対話し、意見・要望を事務局に持ち帰って職員と情報共有すればよいと考えますが、どうですか。

A 教育長に就任して以来、地域から様々な声かけがあり、対話を通して学びを得るとともに教育行政の取組みを説明しています。その中で複数人の

区長との対話もありました。現段階で全区を回る考えは持っていないですが、今後も地域の声に耳を傾け、区長はじめ地域の皆様の協力を得て職務に当たってまいります。

新公会計制度の

メリットについて



石垣 直紀 議員
(大阪維新の会)

Q 導入すべきと提案した新公会計制度導入後、何をメリットに感じましたか。具体例もあわせて聞かせてください。

A メリットの1点目は、作成した財務書類により資産や債務管理、予算編成、事務事業評価等、財政運営や政策形成に係る基礎資料として有効活用できることです。2点目は、財務情報を市民や議会に対して示すことができることです。例えば、純資産比率の経年変化など企業会計的な財務分析も行っています。

中央図書館におけるくつろぎ空間の創出についてなど



品川 大介議員
(清新会)

Q (1) 中央図書館におけるくつろぎ空間創出についての考えは。

A 今後、施設の全体的な改修が必要となる際に、リビングの機能の新たな設置やカフェの併設を考えています。

Q (2) デジタル化やオンライン化によって市民サービスを高める本市の方向性は。

A 業務の効率性と市民サービスの利便性向上を積極的に進める必要があるため、行政サービス向上室を中心としてICT戦略を推進し、ICT方針等の策定を検討していきます。



児玉 亮議員
(大阪維新の会)

コミュニティスクール導入に当たっての進捗状況について

Q 早期導入を要望していたコミ

ュニティスクールの導入に当たっての進捗状況を教えてください。

A 令和4年度から導入できるように、現在、精力的に先進市の取組状況の把握に努めています。今後、最も効果的なコミュニティスクールが導入できるように準備を進めるとともに、すでに取組みを進めている小中一貫教育との関連づけによる地域とともにある学校づくりの契機にしたいと考えています。

市役所本庁舎敷地内における受動喫煙の防止対策について



中村 晴樹議員
(大阪維新の会)

Q 改正健康増進法の趣旨に則った健康増進の観点から、市役所敷地内に3か所ある屋外喫煙場所を1か所に集約し、パーテーションを設置できませんか。また、現状の屋外喫煙場所が構造的に違反していな

い。府には確認しましたか。喫煙する来庁者への影響等に鑑み、特定屋外喫煙場所を3か所指定し、喫煙場所・非喫煙場所の明確な区画により喫煙場所を確保することで遵守していることを認識しています。

オリンピック・パラリンピック応援村についてなど



北村 哲夫議員
(Jimin 翔政会)

Q (1) 応援村の現在の活動状況は。

A 大会は延期されましたが、応援村は地域の活性化・コミュニティ再生の位置づけであるという趣旨に鑑み、コロナと闘う応援村を立ち上げています。本市はこの新たな取組みにも引き続き参画しています。

Q (2) 諸福児童センター跡地活用の具体的な内容は。

A 企業主導型保育やママカフェなど複数の事業を一体的に行うことで相乗効果を生み、子

どもの可能性を広げる居場所づくりを実現させる予定です。



市の財産を有効活用して市民サービスを向上させる取組みの実施が予定されている諸福児童センター跡地(諸福1丁目)

北条まちづくりプロジェクトについて



あらさき 美枝議員
(日本共産党議員団)

Q II期事業の構想範囲が、かつて多くのお金を使って財政赤字を招いた同和行政を彷彿とさせると市民から疑念が湧いています。I期事業では住宅街に広い道路と歩道が整備されましたが、I期事業にこれまでにかけた公共工事の総額を教えてください。

A

市が整備した公共事業は大きく道路と公園事業があり、道路拡幅に約2億5500万円、公園再整備に約1億4100万円で、解体費用を含めた総額は約20億2000万円です。

北条まちづくり構想・市営住宅の建替えについて



中河 昭議員
(Jimin 翔政会)

Q

これからのまちづくりが期待されている北条まちづくり構想の現在の状況と今後の周辺整備について教えてください。

A

間もなく住宅、店舗、道路、公園等の施設が完成し、北条地域に新しい町並みが広がるとともに、令和2年12月には新しい市営住宅への入居が開始されるまで事業が進んでいます。周辺整備については大正橋の拡幅、親水護岸の整備を2か年で実施する予定で、関係者と調整を図りながら適切に進めていきます。

コロナ禍における社会生活のあり方についてなど



中村 ゆう子議員
(Jimin 翔政会)

Q

(1)民間福祉施設との福祉避難所開設運営協定締結の考えは。

A

高齢者、障害者及び保育園等の施設に対し、福祉避難所としての利用を申し入れており、少しでも早く災害協定を締結できるよう働きかけ、福祉避難所の拡大と充実に努めます。

Q

(2)避難行動要支援者名簿の更新の進捗状況は。

A

更新作業を終え、区長会等の避難支援関係者に配布を始めており、追加・転入出等については毎年更新し、5年を目途に全面的な更新を行います。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う諸課題は



水落 康一郎議員
(清 新 会)

Q

(1)妊婦さんや小学2年生まで

など、接種が推奨されている人にもインフルエンザの予防接種の助成を行いませんか。

A

必要な方にワクチンが不足してしまう懸念から、65歳以上のみを対象と考えております。

Q

(2)認知症の損害賠償保険料を全額公費負担しても250万円から500万円程度です。本市でも導入できませんか。

A

今後、対象者が増え続けることもあり、保険料は、市ではなく国全体で負担していくことが適切と考えています。

本市が進める学校教育について



木田 伸幸議員
(大阪維新の会)

Q

学校教育において、子どもたちの人格形成を目指す授業内容について教えてください。

A

社会の形成者としての資質を養い、社会的自立を目指す上で重要となるキャリア教育においては、地域の人材を招い

女性目線の防災対策と女性リーダーの育成についてなど



杉本 美雪議員
(公明党議員団)

Q

(1)防災分野での女性の参画と人材育成についての取組みを聞かせてください。

A

「大東市地域防災計画」に女性の主体的な参画と促進を明記するとともに、市の総合防災訓練等へ積極的に参加してもらうよう努めています。

Q

(2)マイナポイント利用開始に



議会市民レポーターの 聞いて見てだいとう市議会

コロナ禍に思う
地方自治体のどこもが今、「忍び寄る人口減少」に最大の危機感を持ち、その打開策に懸命と聞く。一極集中の東京やその周辺都市でも、問題の「コロナ禍」が発する環境面の影響で「人口ジリ貧」の傾向が見え始めている。「住めば都」とのん気なことが通用する時代ではなくなったのも事実だ。

「3密」の流行語に流されていると「議会の動き」「行政のあり方」までが希薄化し、並みの広報活動では政治と市民をつなぎ止めることはできないと感じるのは、レポーターの老婆心だろうが。

(北条六丁目 浅川光男)

市議会ライブ中継に感動！
新型コロナウイルスの出現から半年超。また、今夏は記録的猛暑に見舞われ、ダブルの不安を抱えた生活になりました。

そのような中で、市議会はコロナ対策に取り組み、さらに大東市の諸課題に対し真摯に向き合っていることが本会議のライブ中継を通じて伝わってきました。ライブ中継を自宅で傍聴することができ、議会を身近に感じられて大変に良かったです。

議員の皆さんの活動と、市民に寄り添う政策に期待のメールを送ります。

皆さん！一度、傍聴してください。

(谷川一丁目 野村智栄美)

コロナ禍の中で市政に問われるもの？
「ウィズ・コロナ」に伴い、新しい生活様式の構築が求められて久しい昨今です。

特に、日本の未来を担う子どもたちの学校教育環境を整えることは最優先で、オンライン化は急ぐべき課題だと思います。デジタル化やテレワークが進む中、新庁舎建て替え案の縮小見直しは必須で、建設予算を削ってでもコロナ対策に充てることが急務だと思っています市民の一人です。

時代が急速に変化していく中で、今市政は何をどう改革すべきか？市民とともに、変革のできる議会であることを願っています。

(K.T.)



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

おくやみ ハンドブックについて

A 伴うマイナンバーカードの普及状況を教えてください。
交付件数は大幅な増加傾向にあり、現在も国が積極的に広報を行っており、順調に増加するものと見込んでいます。

Q 親族が亡くなった際、複雑な諸手続を行う遺族の負担を軽減するための「おくやみハンドブック」の作成状況は。
A 現在、死亡に係る各種手続きが必要となる市の各関係課及び電気・ガスなどの民間事業者から情報を収集し、作成業者と調整を開始しています。

なお、作成費用については公民協働発行事業の手法を用い、冊子に民間広告を掲載するこ



小南 市雄 議員
(清新会)

小・中学校の 修学旅行について

とで公費を使うことなく作成する予定で、令和3年4月ごろには発行できる見込みです。

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で修学旅行が中止となりキャンセル料が発生した場合、

A 個人や家庭、学校の責任は問えないので市で全額負担すべきと考えます。見解を聞かせてください。

キャンセル料の発生の有無や金額の割合は、契約している旅行業者により違いがあると認識しています。キャンセル料の全額又は一部を公費で負担する自治体があることから、本市としても現在検討を進めているところです。

一般質問の主な項目

(茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

- 1 水落 康一郎 議員
 - コロナ禍での行政サービスの在り方について
 - 発熱専門外来の開設について
 - インフルエンザ予防接種への助成について
 - 諸福児童センター跡地について
 - 認知症損害賠償保険料の公費負担について
- 2 杉本 美雪 議員
 - 危機管理室に女性職員の登用を
 - 避難所運営等の構成メンバーに女性の参画を
 - マイナポイントの開始に伴うマイナンバーカードの普及見通しと今後の推進
 - マイナンバーカードの空き領域の活用
- 3 天野 一之 議員
 - 学校給食無償化を延長しない理由とコロナ感染が拡大した場合における実施再開の考えは
 - コロナ禍での少人数学級の必要性について
 - 市民の戦争体験記の活用について
 - 北条まちづくり事業の5つの問題点について
- 4 中村 ゆう子 議員
 - withコロナの文化行政について
 - 薬物乱用防止教室・租税教室について
 - 放課後児童クラブの夏休み限定利用について
 - 本市のパワハラ防止・対応について
 - 森林整備事業・住宅移転補助事業について
- 5 石垣 直紀 議員
 - 新公会計制度のメリットについて
 - 野崎駅周辺整備と四条駅周辺整備について
 - 野崎駅前無電柱化計画について
 - 受動喫煙防止について
 - 中学校給食について
- 6 中村 晴樹 議員
 - 公文書管理条例について
 - 会計室における公文書の管理
 - 北条プロジェクトに関する公文書の管理
 - 受動喫煙の防止対策について
 - 財政運営基本条例について

- 7 あらさき 美枝 議員
 - コロナ感染拡大防止への取組みについて
 - 大東市の介護サービスについて
 - 文化芸術活動の再開に向けての支援について
 - こども診療所の継続について
 - 北条プロジェクトの今後について
- 8 東 健太郎 議員
 - 行政のデジタル化について
 - 大東市の雇用状況について
 - 今後の野崎エリアのまちづくりについて
 - 東部エリアへの人の誘導について
 - 本市の新しい避難体制について
- 9 中河 昭 議員
 - 本市の庁舎の建替えについて
 - コロナ禍における伝統文化継承への対策
 - 北条幼稚園と北条保育園の統廃合について
 - 学校教室「施設」の整備について
 - 本市初の発電所の電気購入状況について
- 10 光城 敏雄 議員
 - レジ袋有料化の効果とコロナ禍でのごみ量は
 - 行政改革の進展と職員の意識改革への工夫は
 - 教育委員会に区長との積極的な連携を求める
 - コロナ禍での各種救済などの把握と周知を
 - 特定外来生物の把握と駆除の努力を願います
- 11 品川 大介 議員
 - 市の基本である総合計画・総合戦略への教育のオンライン化及び民間活用への落とし込み
 - ICT化を進めるための専門人材確保と育成
 - 電子書籍の導入
 - 市のPR・広報における公用車の活用
- 12 北村 哲夫 議員
 - 指定金融機関について
 - 府営住宅移管について
 - 北条プロジェクトの検証結果について
 - 令和元年度一般会計の単年度赤字について
 - 府市道の整備計画と進捗状況について

- 13 小南 市雄 議員
 - 小学5・6年生の教科担任制について
 - 小・中学校の行事について
 - 深野児童センター跡地活用について
 - 都市緑化を活用した猛暑対策事業について
 - 迷い人キャッチメールについて
- 14 木田 伸幸 議員
 - 本市が取り組む先進事例について
 - 地域振興策について
 - 観光資源の獲得について
 - 稼ぐ大東市について
 - 人事評価制度について
- 15 児玉 亮 議員
 - 本市のPR戦略について
 - シティプロモーションの効果について
 - 大東ブランドについて
 - ホームページ上のSEO対策について
 - コミュニティスクールについて
- 16 酒井 一樹 議員
 - おくやみコーナーの設置について
 - おくやみハンドブックについて
 - 小・中学校給食費の完全無償化について
 - 子ども医療費18歳までの拡充について
 - 災害対策について



議会活動日誌

(令和2年6月定例会以降のもの R2.6.26～R2.9.24)

- | | | |
|----|-----|--|
| 6月 | 30日 | ●会派代表者会議 |
| 7月 | 6日 | ●東大阪都市清掃施設組合議会臨時会 |
| | 7日 | ●大東四條畷消防組合議会臨時会 |
| | 8日 | ●大東市総合計画・総合戦略審議会 |
| | 9日 | ●議会運営委員会協議会
●合同委員会報告会
●会派代表者会議 |
| | 13日 | ●障害のある人が安心・安全に生活できる大東市を目指す特別委員会
●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会
●会派代表者会議 |
| | 15日 | ●会派代表者会議 |
| | 20日 | ●会派代表者会議 |
| | 21日 | ●大阪広域水道企業団議会臨時会 |
| | 22日 | ●会派代表者会議
●大東市都市計画審議会 |
| | 28日 | ●議会運営委員会
●全議員議案説明会
●本会議(7月特別議会) |
| | 30日 | ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会 |

- | | | |
|----|-----|---|
| 7月 | 31日 | ●飯盛霊園組合議会7月定例会
●大東市民生委員推薦会 |
| 8月 | 7日 | ●大阪府市議会議長会理事会 |
| | 19日 | ●大東市の行財政改革特別委員会 |
| | 21日 | ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会 |
| | 25日 | ●全議員議案説明会
●議会運営委員会
●大東市の交通課題に関する特別委員会 |
| | 27日 | ●大東四條畷消防組合議会第2回臨時会 |
| 9月 | 1日 | ●本会議(9月定例会議会第1日目) |
| | 7日 | ●未来づくり委員会 |
| | 10日 | ●街づくり委員会 |
| | 17日 | ●議会運営委員会
●議会市民レポーター会議 |
| | 18日 | ●本会議(9月定例会議会第2日目) 夜間議会 |
| | 23日 | ●本会議(9月定例会議会第3日目)
●議会運営委員会 |
| | 24日 | ●本会議(9月定例会議会第4日目) |

付議された議案の審議結果

7月特別議会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名（議席順）	結果	公明党議員団				大阪維新の会				清新会			Jimin 翔政会			日本 共産党 議員団	無 会 派
				東 健 太 郎	杉 本 美 雪	酒 井 一 樹	大 東 真 司	児 玉 亮	木 田 伸 幸	中 村 晴 樹	石 垣 直 紀	小 南 市 雄	品 川 大 介	水 落 康 一 郎	中 村 ゆ う 子	北 村 哲 夫	中 河 昭	天 野 一 之	あ ら さ き 美 枝
2年度 補正予算	一般会計補正予算（第6次）	可決	○	○	○	議長のため、 採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の 一部改正	市長の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例	可決	○	○	○	採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市議会委員会条例（常任委員会所管事項の改正）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市議会委員会条例（オンライン会議に関する条項の追加）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	財産の取得について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例月議会

2年度 補正予算	一般会計補正予算（第7次）	可決	○	○	○	議長のため、 採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	交通災害共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	教育委員会委員の任命（田中 佐知子 氏）	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公平委員会委員の選任（川村 常雄 氏）	同意	○	○	○		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定 管理者の 指定	市立四条駅西自転車駐車場、市立野崎駅南自転車駐車場及び市立野崎駅西自転車駐車場	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定	龍間地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の 一部改正	消防団員の定員、任免、服務等に関する条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市税条例等	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	手数料条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	重度障害者の医療費の助成に関する条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例及び子どもの医療費の助成に関する条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立幼稚園条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立自転車・自動車駐車場条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市営住宅条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立自動車駐車場条例	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	公の施設の区域外設置に関する協議	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

夜間議会を開催

市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、9月18日（金）に夜間議会を開催し、各会派から5名の議員が一般質問を行いました。新型コロナウイルスの影響で傍聴についてはインターネット生中継の視聴を推奨しており、今回の夜間議会では124人の方にご視聴いただきました。

今後とも応援よろしくお願いたします。



7月特別議会で市議会委員会条例の一部改正を可決

大東市議会委員会条例の一部改正が議員提出議案として提出され、賛成全員で可決しました。

改正内容は、重大な感染症まん延防止措置の観点から又は大規模な災害等の発生等により、委員会への参集が困難な場合において、オンラインを活用した委員会の開催を可能とするものです。この一部改正は令和2年7月28日から施行されています。